

警 防



消防ヘリコプター「カワセミ」

事業概要

火災などの災害をはじめ、年々激甚化する豪雨災害などから住民の生命や財産を保護するとともに、被害の軽減を図り、安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

また、住民ニーズの多様化や消防を取り巻く環境の変化に対応するため、山岳救助隊、水難救助隊、高度救助隊、特別高度救助隊などの専門部隊をはじめ、水上オートバイや災害用ドローンを配備し災害対応力の向上を図るとともに、消防ヘリコプター「カワセミ」の高速性と機動性を最大限に活かして、南アルプスまでの広大な地域を網羅し、ヘリコプターテレビ電送システムを活用した迅速な被害状況の把握や上空からの効果的な救助活動などを行っています。

署 別 消 防 活 動 状 況

		総数			葵			駿河			千代田			
		件 数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	
火 災	その他・特命出動	14	88	277	3	17	59							
	第 1 出動	172	1,082	3,449	24	174	567	37	215	699	19	130	431	
	第 2 出動	14	212	735	1	17	64	4	60	200	2	31	115	
	第 3 出動													
	第 4 出動													
	上記のうち林野火災													
その他	誤報、号外等	100	719	2,328	22	197	635	21	153	493	10	80	277	
救 助	救助出動	468	2,189	7,236	64	288	963	92	443	1,476	78	331	1,146	
その他災害	偵 察	自動火災報知機鳴動	646	720	2,432	165	185	657	189	207	699	82	86	281
		怪煙（炎）	54	138	460	10	26	87	15	33	112	10	26	85
		その他	31	67	217	4	9	30	10	25	80	4	7	22
	警 戒	ガス漏れ	10	72	238	2	18	58	3	21	69	1	8	25
		危険物等	54	315	1,035	6	33	110	9	57	199	7	50	159
		その他	3	51	152	1	16	48						
	PA連携		3,991	8,081	25,928	873	1,761	5,754	828	1,672	5,368	510	1,034	3,288
	危険排除		517	1,473	4,650	61	190	604	105	339	1,091	62	165	532
	風水害		14	37	117				3	9	27	1	1	3
	捜索		11	48	146	2	10	29	1	5	14	4	11	36
演習・訓練等	火災調査		280	280	874	26	26	91	80	80	206	28	28	101
	演習訓練		5,438	5,438	20,910	533	533	2,139	1,227	1,227	5,234	396	396	1,540
	広報・訓練指導		553	553	2,010	84	84	308	57	57	224	61	61	210
	警防調査		979	979	3,405	96	96	342	94	94	375	50	50	162
	特別警戒		12	12	42	5	5	16				1	1	4
	予防査察		475	475	1,597	61	61	223	55	55	190	51	51	176
	その他		5,076	5,076	16,975	815	815	2,913	767	767	2,894	767	767	2,028

(令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年12月31日)

清水			港北			日本平			島田			吉田			牧之原		
管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員	管内 受持 件数	出動 隊数	出動 人員
			2	12	44				2	10	32	7	49	142			
16	125	430	20	138	413	6	40	130	29	182	558	16	58	166	5	20	55
1	17	76	3	51	168	1	16	51	2	20	61						
15	102	335	5	42	138	4	31	103	8	44	145	9	45	134	6	25	68
55	253	868	45	257	823	25	127	448	62	293	926	32	131	398	15	66	188
59	65	236	23	24	79	19	19	70	39	46	146	54	70	208	16	18	56
6	16	59	5	15	46	3	8	29	3	7	21	2	7	21			
4	7	24	1	3	10	3	5	16	3	7	23	2	4	12			
2	11	41				1	8	26				1	6	19			
3	18	62	7	43	145	2	13	45	9	41	134	7	37	109	4	23	72
			1	17	52				1	18	52						
494	994	3,268	354	721	2,276	289	587	1,926	374	763	2,366	176	357	1,094	93	192	588
58	156	505	49	148	475	22	65	215	115	296	892	30	70	204	15	44	132
			1	2	7				1	1	4	8	24	76			
			3	16	45				1	6	22						
30	30	108	28	28	91	12	12	47	30	30	97	44	44	127	2	2	6
656	656	2,607	908	908	3,199	289	289	1,099	695	695	2,631	517	517	1,613	217	217	848
93	93	356	39	39	134	76	76	275	65	65	238	37	37	127	41	41	138
138	138	504	206	206	678	66	66	241	186	186	637	73	73	235	70	70	231
3	3	11				1	1	4	1	1	3	1	1	4			
68	68	253	68	68	206	26	26	93	48	48	179	31	31	104	67	67	173
687	687	2,480	712	712	2,318	318	318	1,120	557	557	1,807	216	216	658	237	237	757

山 岳 救 助 隊

静岡市消防局山岳救助隊は、安全登山の一翼を担うべく、南アルプスや安倍奥等での捜索・救助活動のほか、各種訓練等積極的な活動を行っています。



山岳救助隊員の配置状況

(令和8年4月1日現在)

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
千代田消防署 しずはた出張所 (山岳救助隊員)	第1部	1	2	3		2	8
	第2部	1	2	4		1	8
計		2	4	7		3	16

山岳救助活動状況

(令和7年度)

	発生月	区分	内 容	場 所	救助者等 (人)	出動隊員 (人)	山岳救助隊員 (人)
1	6 月	救助	登山中、道に迷ったもの。	静岡市清水区由比阿僧地内 浜石岳山中	1	20	4
2	7 月	救助	山中で作業中、脱力により動けなくなったもの。	静岡市葵区横山地内山中	1	18	6
3	7 月	救助	登山中脱水症状により行動不能になったもの。	静岡市葵区田代地内 広河内岳	1	11	6
4	7 月	救助	登山中に転倒し左足関節を負傷したもの。	静岡市葵区田代百閒洞 山の家	1	5	
5	7 月	救助	登山中体調不良により行動不能になったもの。	静岡市葵区田代地内山中	1	5	
6	7 月	救助	下山中に滑落し全身を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内間ノ岳	1	7	
7	8 月	救助	登山中左下肢を負傷し、行動不能になったもの。	静岡市葵区田代地内 徳右衛門岳	1	13	5
8	8 月	救助	登山中滑落し負傷したもの。	静岡市葵区田代地内赤石岳	1	9	5
9	8 月	救助	登山道から滑落し下肢を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内 小石下付近山中	1	11	6
10	8 月	救助	登山中体調不良により行動不能になったもの。	静岡市葵区田代地内 西農鳥岳	2	5	5
11	8 月	救助	下山中転倒し負傷したもの。	静岡市葵区田代地内 千枚岳	1	14	8
12	8 月	救助	下山中左足首を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内聖岳	1	10	5
13	8 月	救助	登山中転倒し右肩を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内 西農鳥岳	1	8	
14	9 月	救助	バイクで林道を走行中道に迷い行動不能になったもの。	島田市川根町家山地内山中	1	24	4
15	9 月	救助	登山中転倒し両下肢を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内 赤石岳		5	5
16	10月	救助	山中で作業中に滑落し負傷したもの。	静岡市清水区東山寺地内山中	1	19	4
17	11月	救助	山中で滑落し足を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内 畑薙大吊橋付近	1	21	4
18	11月	救助	崩土により林道上で負傷したもの。	川根本町千頭地先 南赤石林道	4	27	9
19	12月	救助	登山中道に迷い行動不能になったもの。	島田市大代地内山中	2	18	4
20	12月	救助	山道で左足首を負傷したもの。	静岡市駿河区丸子地内 井尻登山道	1	18	4
21	12月	救助	木の伐採作業中に滑落したもの。	静岡市葵区梅ヶ島地内山中	1	14	4
22	12月	救助	体力消耗により行動不能になったもの。	静岡市葵区田代地内 大根沢山	1	11	5
23	1 月	救助	山中で道に迷い下山できなくなったもの。	静岡市清水区蒲原地内山中	1	17	
24	1 月	救助	木の伐採作業中倒木落下により負傷したもの。	静岡市葵区相淵地内山中	1	25	5
25	1 月	救助	登山中意識消失したもの。	静岡市葵区俵峰地内 第一真富士山	1	16	5

水 難 救 助 隊

静岡市消防局水難救助隊は、海、河川、湖など水辺での事故や災害に対応すべく、春夏秋冬を問わず年間を通して潜水訓練・救助訓練のほか地上消防隊との連携訓練等、各種水難訓練を積極的に実施しています。



水難救助隊員の配置状況

(令和8年4月1日現在)

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署 用宗出張所 (水難救助隊員)	第1部	1	2	1		2	6
	第2部	1	2	3			6
日本平消防署 (水難救助隊員)	第1部	1	2	2		2	7
	第2部	1	2	3		1	7
計		4	8	9		5	26

水難救助活動状況

(令和7年度)

	発生月	区分	内 容	場 所	救助者等 (人)	出動隊員 (人)	水難救助隊員 (人)
1	5月	救助	男性1名が安倍川へ入水したもの。	静岡市葵区弥勒二丁目 地先安倍川左岸		24	4
2	5月	救助	自転車を運転中に誤って海中へ転落したもの。	静岡市清水区港町二丁目 地先波止場内		18	
3	5月	救助	釣り人が河川内で足を負傷し行動不能になったもの。	静岡市清水区西里地内 興津川西里キャンプ場付近	1	17	
4	5月	救助	自殺企図に伴い救助出動したもの。	牧之原市静波地先海岸		13	
5	5月	救助	海上に人が浮いているとの通報があり救助出動したもの。	静岡市清水区島崎町地先海上		21	4
6	6月	救助	溪流釣り中に川を渡ろうとしたところ誤って下流に流されたもの。	榛原郡川根本町犬間地内 大井川本流	1	24	
7	6月	救助	安倍川に人が流されていたもの。	静岡市駿河区中島地内 安倍川河口左岸	1	34	4
8	6月	救助	海上に人が浮いているとの通報があり救助出動したもの。	静岡市駿河区用宗四丁目 地先用宗海岸	1	22	3
9	9月	救助	SUPにて釣りをしていたところ沖合に流されたもの。	静岡市清水区興津清見寺町地内	1	21	4
10	10月	救助	堤防から海へ転落したかもしれないとの通報があり救助出動したもの。	榛原郡吉田町住吉地先堤防		19	
11	10月	救助	海岸において、入水（自殺企図）したことにより救助出動したもの。	静岡市駿河区西島地内 大浜公園付近海岸		26	3
12	11月	救助	海上に人が浮いているとの通報があり救助出動したもの。	静岡市清水区日の出町地先海上	1	22	4
13	12月	救助	人が海に転落したことにより救助出動したもの。	牧之原市相良地先相良港		16	
14	2月	救助	人が海上に浮いているとの通報があり救助出動したもの。	静岡市駿河区用宗二丁目 地先堤防	1	18	3

特別高度救助隊

愛称：静岡・スーパー・レスキュー「SSR」

複雑多様化する特殊災害や南海トラフ地震等の大規模災害に対する救助体制の充実強化を図るため、創設された救助専門部隊です。専門的かつ高度な知識と技術を有する隊員で編成し、更に高度救助資機材（二酸化炭素探査装置、画像探索機、地中音響探知機、地震警報器、電磁波探査装置、水中探査装置）を装備し、発災地の市町村長・都道府県知事あるいは消防庁長官の要請により緊急消防援助隊として応援出動する部隊です。

近年では、令和3年7月に発生した熱海市伊豆山土石流災害に、静岡県消防相互応援協定に基づき派遣され、令和6年1月に発生した石川県能登半島地震に静岡県緊急消防援助隊として派遣され、捜索救助活動を行っています。

また、令和7年3月には、車両更新に伴い、総務省消防庁から特別高度工作車（クローラー式大型ブローア搭載）が貸与されています。



特別高度救助隊員の配置状況

（令和8年4月1日現在）

所 属	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署	第1部	1	2	4			7
	第2部	1	2	4			7
	第3部	1	2	4			7
計		3	6	12			21

特別高度救助隊活動状況(特殊車両)

(令和7年度)

	発生月	区 分	内 容	場 所	特殊車両
1	5 月	偵察（異臭）	塩素系の液体による異臭事案で検知活動の結果、事実なし。 傷病者にあっても不搬送。	静岡市駿河区八幡	第1 特殊災害対応車
2	10月	特別危険排除	商業施設内のエレベーター内にてスプレーを噴射し傷病者が発生したもの。	静岡市葵区紺屋町	第1 特殊災害対応車
3	11月	号外（火災）	地下街テナント内の自動火災報知設備の感知器が漏水により発報したもの。	静岡市葵区紺屋町	救助支援隊
4	12月	特別危険排除	自家用車内に硫化水素が発生され自損行為が行われていたもの。	静岡市清水区蒲原	第1 特殊災害対応車
5	1 月	特別危険排除	茶畑内に不審なポリタンクが存置されていたもの。	島田市切山	第1 特殊災害対応車
6	3 月	救助（ガス・酸欠事故）	橋の補修工事中に有機溶剤の臭気を吸い込んだことにより要救助者が5名発生したもの。	静岡市葵区新聞	第1 特殊災害対応車

特別高度救助隊訓練状況

(令和7年度)

	月 日	区 分	内 容	場 所
1	5月12日～6月30日	訓練	暑熱順化訓練	駿河消防署
2	6 月 3 日	訓練	大規模災害対応訓練	駿河消防署
3	6月16、18、19、20日	訓練	解体建物を活用した消防訓練	葵区堤町
4	6月24、7月1、3、4日	訓練	警防活動技術の統一に伴う技術支援（ホース取扱訓練）	駿河消防署・島田消防署
5	9月6、7、13、14、20、21日	訓練	N B C 災害即応部隊強化訓練	駿河消防署
6	9月18日	訓練	静岡県警特殊災害対応合同訓練	駿河消防署
7	10月9日	訓練	静岡県消防学校救助科教育支援訓練（ショアリング）	静岡県消防学校（清水区）
8	10月9、10日	訓練	消防大学校救助科支援隊訓練	消防大学校（東京都調布市）
9	10月14日	訓練	静岡県消防学校救助科教育支援訓練（クリビング）	静岡県消防学校（清水区）
10	11月20日	訓練	静岡鉄道列車活用救助訓練	葵区長沼
11	11月27日	訓練	交通救助訓練	駿河消防署
12	12月16日	訓練	駿河消防署長監査訓練	駿河消防署
13	12月17日	訓練	消防局査閲訓練	駿河消防署
14	12月22日	訓練	駿河署大隊訓練	駿河消防署
15	12月27日	訓練	土砂災害対応訓練	清水区大内
16	1 月21、22日	訓練	高度救助訓練	駿河消防署
17	1 月29日	訓練	久能山東照宮消防訓練（文化財）	久能山東照宮（駿河区）
18	3 月 5 日	訓練	若年層職員の育成に伴う救助訓練	駿河消防署
19	3 月 9 日	訓練	解体建物を活用した消防訓練	清水区三保

国際消防救助隊

国際消防救助隊は、国際緊急援助隊・救助チームの一員として海外での災害救助活動を行う組織です。隊員は全国の消防本部から登録されており、被災国や国際機関から支援要請があった際に、派遣されます。

派遣は「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき、消防庁が外務省と協議したうえで、当番消防本部へ出動を要請する仕組みとなっています。



登録隊員配置状況

(令和8年4月1日現在)

所 属	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
葵消防署					
駿河消防署	1	3	5		9
千代田消防署					
清水消防署		2			2
港北消防署					
日本平署					
島田消防署					
吉田消防署					
牧之原消防署					
計	1	5	5		11

国際消防救助隊 訓練等活動実績

(令和7年度)

月 日	活 動 内 容	場 所	派遣人員
4月16日	第1回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署	11
5月30、31日	第1回東海地区国際消防救助隊連携訓練	名古屋市消防局消防学校	3
6月24、25日	国際消防救助隊指導員会議	東京都港区三田 三田共用会議所	1
6月30日	第2回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	牧之原消防署	11
8月14日	第3回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署	11
9月3日、4日	第2回東海地区国際消防救助隊連携訓練	岐阜市消防本部	3
9月24日～29日	国際緊急援助隊救助チーム 技術訓練	警視庁東日本災害警備訓練施設及び 東京たま未来メッセ	1
10月31日	第4回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署	11
11月18日～21日	国際消防救助隊連携訓練（新潟市会場）	新潟県消防学校	1
11月19日～21日	国際消防救助隊連携訓練（新潟市会場）	新潟県消防学校	2
12月4日、5日	第3回東海地区国際消防救助隊連携訓練	三重県消防学校	3
12月18日	第5回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	牧之原消防署	11
2月4日～6日	国際消防救助隊員研修（大阪市消防局）	大阪市消防局高度専門教育訓練センター及び咲洲用地	2
2月16日～19日	国際消防救助隊セミナー	全国市町村国際文化研修所	1
2月24日、25日	東海地区国際消防救助隊連携訓練	名古屋市消防局消防学校	4
3月4日～9日	国際緊急援助隊救助チーム 総合訓練	兵庫県消防学校、兵庫県立三木総合防災公園及びJICA関西	1
3月12日	第6回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	牧之原消防署	11

消 防 航 空 隊



消防ヘリコプター「カワセミ」

航空消防業務体制

静岡市は、ユネスコエコパークにも登録されている3,000m級の山々が連なる南アルプスから駿河湾までの広大な市域を有しており、ヘリコプターの高速性及び機動性を活かし、山林火災における空中消火、山岳遭難者の捜索や救助、遠距離救急搬送、海や河川等における水難事故に効果的に対応しています。その他にも、ヘリコプターテレビ電送システム等を活用し、災害初期からの情報収集の強化が図られ、社会情勢の変化とともに複雑多様化、大規模化する各種災害に迅速に対応しています。

また、相互応援協定及び緊急消防援助隊により、近隣市町をはじめ全国規模の災害応援にも対応しています。

隊員配置状況

(令和8年4月1日現在)

階級 所属	消防司令長	消防司令	消防司令補	合 計
	4 人	5 人	5 人	14 人
警防課 航空隊	航空隊長 1 航空副隊長 1 (操縦士兼務) 操縦士 1 整備士 1	航空隊員 3 操 縦 士 1 整 備 士 1	航空隊員 2 操 縦 士 1 整 備 士 2	航空隊長 1 航空隊員 5 操 縦 士 4 整 備 士 4

消防ヘリコプターの諸元及び主要装備

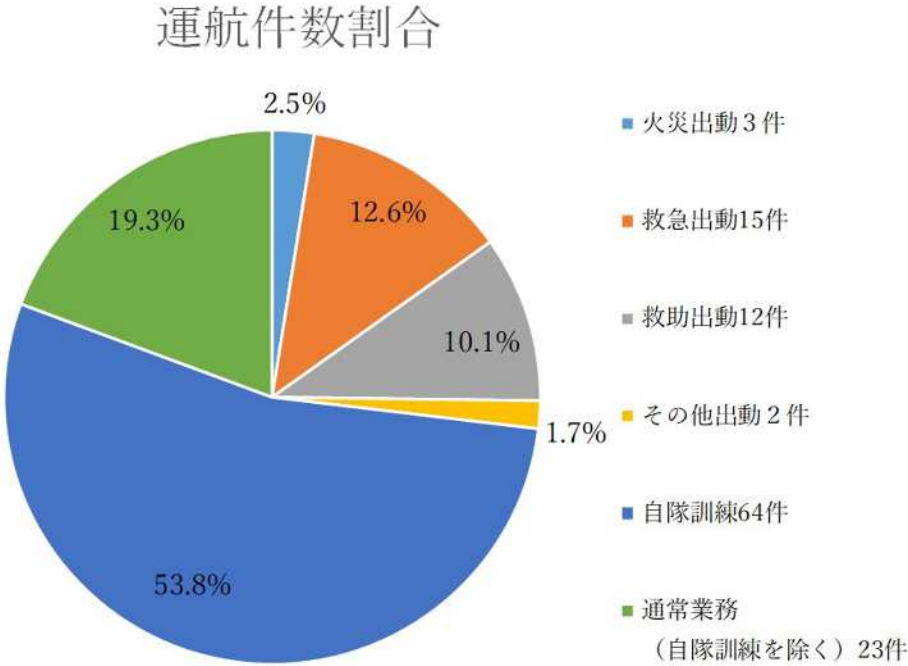
性 能 ・ 諸 元		主 要 装 備	
型 式	エアバス・ヘリコプターズ式 BK117D-3 型	ホイスト装置	吊り下げ能力 272kg
愛 称	カワセミ		ケーブル長 90m
登 録 番 号	JA10AP	マルチパーパス フレーム	4 名同時降下可能
エンジン型式	Safran Helicopter Engines Arriel2E	消火タンク	980ℓ (自給可能式)
		消火バケット	700ℓ
全長 (主回転翼含む)	13. 54m	カーゴスリング装置	1, 500kg
全幅 (主回転翼含む)	10. 80m	ストレッチャー装置	1 台搭載可能
全 高	4. 00m	機外拡声装置	600W
最大座席数	12 名	サーチライト	800W
全 備 重 量	3, 800kg	気象レーダー	
最大巡航速度	約 263km/h	可視・赤外線カメラ	
最大航続距離	722km	障害物検知装置	
最大航続時間	3 時間 52 分	ヘリコプターテレビ電送システム	
最大運用高度	6, 096m	ヘリコプター動態管理システム	
燃料タンク	723 kg (904ℓ)	衛星電話	

消防航空隊活動状況

(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

区分	項 目		運航件数 (件)		運航時間 (時間)	救助・搬送人員 (人)
災 害 出 動	火災出動		3	静 岡 市 2	1:29	
				島 田 市 1		
				牧之原市		
				吉 田 町		
				川根本町		
	救急出動		15	静 岡 市 15	9:37	15
				島 田 市		
				牧之原市		
				吉 田 町		
				川根本町		
	救助出動		12	静 岡 市 11	6:54	11
				島 田 市		
				牧之原市		
				吉 田 町		
				川根本町 1		
	その他	管内	1	静 岡 市 1	0:13	
				島 田 市		
牧之原市						
吉 田 町						
川根本町						
応援出動 (管外)	火災出動					
	救急出動					
	救助出動					
	その他	1	富士市 1	0:41		
災害出動合計			32		18:54	26
通 常 業 務	応援業務	訓練	1	愛知県	1:55	
		その他				
	運航管理 業務	自隊訓練	64		86:30	
		試験・検査	1		0:55	
		その他	2		1:05	
	消防業務	調査・撮影	4		4:20	
		訓練	9		7:47	
		その他				
	行政運航		6		8:00	
	通常業務合計		87		110:32	
総 計		119		129:26	26	

- ※ 火災出動：火災現場における消火活動、情報収集活動等
- 救急出動：傷病者、医師及び医薬品等の救急搬送
- 救助出動：人命救助を目的とした救助活動、捜索活動
- そ の 他：上記災害出動以外の出動及び応援出動
- 応援出動：緊急消防援助隊または応援協定等により管外へ出動した件数
- ※ 運航件数については、救助出動において要救助者を救助しヘリコプター内へ収容した後、医療機関等へ搬送することにより、1つの事案に対し救助出動と救急出動の2つの災害出動が計上される。



年別災害出動件数 (件)

災害種別	火災出動		救急出動		救助出動		その他出動 (うち応援出動)		合計
令和3年	8		17		14		1(0)		40
令和4年	8		36		27		13(12)		84
令和5年	2		8		13		8(6)		31
令和6年	4		25		34		6(6)		69
令和7年	3	静岡市 2	15	静岡市 15	12	静岡市 11	2 (1)	静岡市 1	32
		島田市 1		島田市		島田市 1		島田市	
		牧之原市		牧之原市		牧之原市		牧之原市	
		吉田町		吉田町		吉田町		吉田町	
		川根本町		川根本町		川根本町		川根本町	

※ 応援出動は、静岡県消防防災航空隊が運航不能時に静岡県航空消防相互応援協定により管轄区域外へ出動した件数です。(※令和7年:富士市)

整備関係業務

ヘリコプターの安全運航の維持に万全を期するため、日常点検、定時点検等の点検整備を行っており、また、航空局発行の耐空性改善通報（TCD）による検査、整備、改造等の指示に従い、特別整備等も実施しています。

令和7年度中の長期点検整備実績

内 容	期 間	日 数
6 か月点検	実績無し（機体更新の為）	
年次点検（耐空検査）	実績無し（機体更新の為）	
合 計		

管内離着陸場等

（令和8年4月1日現在）

		場外離着陸場	緊急離着陸場	レスキューポイント
静岡市	葵区	14	44	65
	駿河区	1	8	44
	清水区	2	25	85
島田市		2	19	36
牧之原市		1	21	18
吉田町		1	4	20
川根本町		2	22	14
合計		23	143	282

※ 場外離着陸場

飛行場以外の臨時のヘリコプター離着陸場で、必要な空域と周囲の安全が確保されると認められる場合に、運航者の事前の申請に基づき国土交通大臣が許可する場所。

※ 緊急離着陸場

航空法第81条の2（搜索又は救助のための特例）が適用され、災害活動等、緊急時のみに離着陸できる場所。

※ レスキューポイント

場外離着陸場及び緊急離着陸場のない中山間地等において、ホバリングによる救助、人員搬送、物資搬送等を目的とした緊急救助用スペース。

静岡市及び２市２町の消防水利状況

(令和８年４月１日現在)

			静岡市	島田市	牧之原市	吉田町	川根本町
消火栓	総数		12,217	1,125	801	529	
	公設		12,078	1,125	801	529	
	私設		139				
防火用水槽 (40㎡以上) ※飲用水兼用 耐震性貯水槽 を含む	総数		1,529	386	348	24	237
	公設	耐震性	841	260	178	16	139
		非耐震性	502	117	165	3	98
	私設	耐震性	44	6	3	1	
		非耐震性	142	3	2	4	
防火用井戸	総数		857		2	39	
	公設	耐震性	335				
		非耐震性	496		2	39	
	私設	耐震性					
		非耐震性	26				
プール	総数		240	30	17	5	10
	官有		231	28	16	5	10
	民有		9	2	1		

地震対策用消防水利施設整備状況（静岡市）

整備登録	計	耐震性貯水槽			飲料水兼用 耐震性貯水槽		さく井式 防火用 井戸
		100m ³ 型	60m ³ 型	40m ³ 型	100m ³ 型	60m ³ 型	
昭和51年	5	1		4			
昭和52年	98	41		57			30
昭和53年	72	34		38			33
昭和54年	67	22		45			17
昭和55年	36	7		29			19
昭和56年	28	8		20			18
昭和57年	27	6		21			19
昭和58年	22	3	3	15	1		21
昭和59年	19		5	14			22
昭和60年	16		6	8	2		11
昭和61年	9		4	5			13
昭和62年	13	1	4	8			13
昭和63年	28		3	24	1		11
平成元年	27		5	22			12
平成2年	17		3	14			13
平成3年	24			21	3		11
平成4年	18		4	13	1		8
平成5年	22		2	18	2		10
平成6年	13	1		11		1	6
平成7年	14		1	12	1		3
平成8年	17	1		10	5	1	1
平成9年	19	1		12	6		3
平成10年	14	1		9	3	1	5
平成11年	10	1		8	1		4
平成12年	8	1	1	5	1		4
平成13年	10	2		7	1		
平成14年	9	2		6	1		8
平成15年	10	2		7	1		1
平成16年	14	1	1	12			4
平成17年	3			3			2
平成18年	3			3			
平成19年	12			11	1		1
平成20年	7	1		5	1		
平成21年	5	1		4			1
平成22年	4			4			1
平成23年	3			3			2
平成24年	4			4			3
平成25年	9			9			2
平成26年	30	8		22			1
平成27年	15			15			1
平成28年	3			3			1
平成29年	7			7			
平成30年	4	2		2			
令和元年	1			1			
令和2年	1	1					
令和3年							
令和4年	1	1					
令和5年	9	1			8		
令和6年							
令和7年							
不明	36	3	1	32			
総数	843	154	43	603	40	3	335